



「信頼のクルマ造り」

富士重工業株式会社 代表取締役社長
森 郁夫

【はじめに】

スバルは、現在遂行中の中期経営計画において「快適・信頼の新しい走り」と地球環境の融合」という商品開発の方向性を掲げ、昨年の基幹車種「新型レガシィ」発表により、新しい登録車ラインアップを揃えました。そして現在、一連の商品が世界中で高い評価をいただいております、中期経営計画の方向性は正しかった、と考えております。

【スバルの衝突安全（パッシブセーフティ）】

新型レガシィは、日本の自動車事故対策機構（NASVA）の実施する自動車アセスメントにおいて、2009年度の「自動車アセスメントグランプリ'09 / '10」を受賞いたしました。スバルの受賞は、2007年度のインプレッサ「グランプリ」、2008年度のフォレスター、エクシーガの「優秀車」に続き3年連続の受賞となり、水平対向エンジンを搭載したスバル全車種が賞をいただきました。

また、米国、欧州、豪州など海外においても衝突安全性能において高い評価を受けるなど、世界中でスバル車の安全性能が認められました。

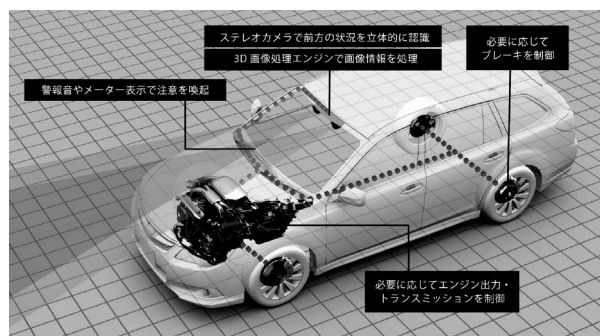
【アイサイト（プリクラッシュセーフティ）】

そして今年5月、スバルは先進安全運転支援シ

ステム「アイサイト（ver.2）」をレガシィの改良と同時に国内に展開をいたしました。

アイサイト（ver.2）は、事故を起こさないクルマを目指し、スバル独自のステレオカメラを用いた認識・制御技術により、衝突を回避、あるいは衝突被害軽減を行う「プリクラッシュブレーキ」、また渋滞時などにドライバーの運転負荷を軽減する、設定速度から停止までの追従走行を可能とした「全車速追従機能付クルーズコントロール」などの運転支援を行い、安心・快適な運転へ寄与いたします。

このアイサイトは、高い機能と約10万円という価格により、その搭載率がレガシィ全体受注の半分以上を占めるほど、大変好調な販売となっております。



アイサイト システム図



ステレオカメラ

【スバルの安全の考え (ALL-AROUND SAFETY)】

スバルには、「走りを含めれば安全になる」という考えがあります。

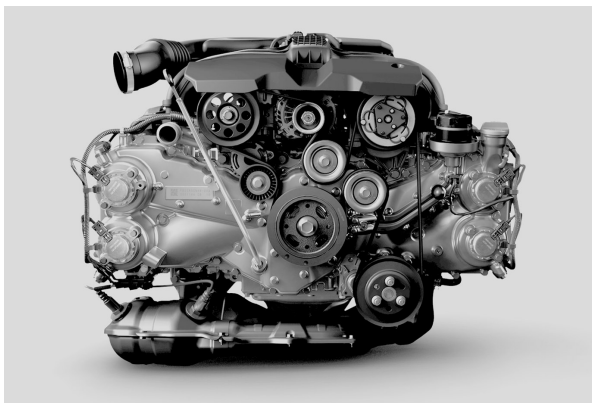
水平対向エンジンとAWD(All Wheel Drive)システムを組み合わせた独自のシンメトリカルAWDレイアウトの採用によって、すぐれた重量バランスや低重心などを実現し、走行安定性・操縦安定性といった「走り」の面についても定評があります。

このスバル独自の技術により「走る・曲がる・止まる」という基本性能を確実にし、危険状態を回避する「アクティブセイフティ(走行安全性能)」、そして前述の「パッシブセイフティ(衝突安全性能)」、「プリクラッシュセイフティ(予防安全性能)」をあわせ、「ALL-AROUND SAFETY」と称して、安全性の追求に取り組んでおります。

この「ALL-AROUND SAFETY」による「信頼感」があるからこそ、安心して気持ちよく走りを楽しめる、それがスバル車の価値であり、商品開発テーマのひとつである「快適・信頼の新しい走り」の実現につながっております。

【新世代ボクサーエンジン】

スバルは、もうひとつの商品開発テーマである



新世代ボクサーエンジン

環境対応についても、昨年の新型レガシィから搭載をはじめたCVT「リニアトロニック」による燃費の改善や、欧州に導入している「ボクサー・ディーゼル」、国内で発売をしたEVの「プラグインステラ」など新技術・新商品を投入してまいりました。

そして今年、環境性能の向上をテーマに、スバルの商品の核である水平対向エンジンを、21年ぶりに全面刷新し、フォレスターの改良モデルより搭載いたしました。

スバルの水平対向エンジンは、1966年に発売した「スバル1000」にはじめて搭載し、その後1989年発売の初代レガシィで第2世代を搭載して以来、今回の新型エンジンで第3世代となります。

水平対向エンジン本来の特性である軽量・コンパクト、低重心、優れた振動バランスという特長はそのままに、第3世代では燃費を約10%向上させるなどの環境性能と、扱いやすく気持ちの良い走行性能とを高次元で両立させました。

この新世代エンジンは、これからのスバルラインアップの核として、将来にわたる環境対応を視野に入れた設計といたしました。

新世代エンジンの生産にあたっては、専用工場を新設し最新鋭の製造ラインの設置による、高品質、高効率の生産体制を整え、スバルの得意分野である水平対向エンジンに経営資源を投入しています。

【最後に】

当社は現在の中期経営計画最終年度となる2010年度、「攻める」を合言葉に、「スバルらしい商品作り」「グローバルでの拡販」「品質・コスト競争力の強化」など全部署、全社員がそれぞれ結果を出すために一丸となって取り組んでおります。

商品面において、アイサイトの導入、そして次世代を担う新世代エンジンの投入と積極的に市場へスバルの価値を提案し続けているのは、その取り組みの表れです。

スバルは、お客様の生活を豊かにする「スバルらしい」独自性、革新性を持った「信頼」していただける商品を提供すべく、これからも「攻め」続けていきます。ご期待ください。